大変な高れい者の人たち

わたしは、六月六日にほくぎ広場に行って、三つの体験をしてきました。バスの外に、テレビ局の人がいて、びっくりしました。

最初にやったのは、車いすの体験です。坂の所は、スピードが出たので、一人では大変だと思いました。上り坂のときは、ブレーキをかけないと後ろに下がってしまうので、こわかったです。

つぎは、高れい者体験です。目を見えなくするために、アイマスクをかけたり、体や足手などに重りを付けたりして、高れい者になったつもりで体験しました。

次は、視覚障害のある人の体験です。目が見えないと、どこにいるのか分からなくてフラフラします。ものがあるところはよけるので、どこに行ったらいいか分かりません。

高れい者の人は、大変なことをいつもやっているんだと思いました。大変そうだったら

助けてあげたいです。